

千葉県知事 熊谷 俊人 様

2022年7月28日

イオンリテール株式会社
南関東カンパニー支社長
浜口 好博

ちばSSKプロジェクト令和4年度 取組計画

企業概要

商号：イオンリテール株式会社
発足日：2008年8月21日発足
本社所在地：千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目5番地1
代表者：代表取締役社長 井出 武美
資本金：1億
事業内容：総合小売業

店舗数：350店舗(2022年2月末現在)
従業員数：73,936人(2022年2月末現在)

事業所名：南関東カンパニー
所在地：神奈川県横浜市神奈川区富家町1丁目1番
代表者：取締役 常務執行役員 南関東カンパニー支社長 浜口 好博

目的

世帯人口の高齢化に対し、県として進めている「ちばSSKプロジェクト」と連動し、社会貢献活動の一環として以下の項目について取組む。

I. 見守り取組計画

千葉県内の「イオンネットスーパー」「イオンの即日便」の配送業務を通じて、注文顧客が長時間不在 不審の場合の確認を実施。「ちばSSKプロジェクト」と連動し、社会貢献活動の一環として取組み。

ネットスーパー対象エリア実施地域については県内15店舗から千葉県全域の配送エリア。

高齢者ニーズの高いFAX、電話注文によるお届け「とどくんです」も拡大。

千葉全域での見守りサービスとして取組み。

移動販売については、海浜幕張、鎌取、大網白里、高根木戸、船橋の5店舗に加え、令和4年

4月から新店・旭中央でも実施。

また、船橋エリアについては見守り協定を締結。

II. 「ちばSSKプロジェクト」普及啓発の取組計画

ちばSSKプロジェクトのロゴが印刷されたご案内の配布 チラシへの掲載。

III. 認知症対策への取組計画

イオンは新店開店 店舗改装などのさまざまな機会を利用して「認知症サポーター養成講座」を店舗、事務所などで実施し認知症サポーターを養成。

現在認知症サポーター数は2021年10月時点 80,899名。

令和4年度も継続して「認知症サポーター養成講座」を実施するとともに、千葉市、企業、イオンの3者で「認知症啓蒙活動」を計画。

- アルツハイマー月間である9月に認知症啓発イベント『認知症を理解しよう』の開催。
イオンモール幕張新都心にて、毎年開催の恒例企画として育成するイベントと位置づけ。
令和4年は9月11日(日)に開催予定。昨年のコンテンツに加え、脳活動測定、うずまきテスト、血管年齢測定など体験型を追加。また、ご本人が認知症を公表されているタレント、蛭子能収さんトークショーも開催しスケールアップ。

IV. 高齢者のいきがい、健康、仲間作りの取組計画

イオンスタイル鎌取、イオンマリンピア店、イオン稲毛店 イオンスタイル検見川浜店 等千葉県内のGG店舗にて、健康イベント、食に関するイベント等実施し高齢者のいきがい、健康、仲間作りの応援企画を計画。

- イオンスタイル鎌取(ゆみ〜る鎌取)にて、新たな「健康イベント」スタート。
偶数月15日は『からだ元気アップの日』として、歩く能力など各種測定。
千葉市(緑区)×医療機関×イオンの連携企画。
- シニア向け「生きがいづくりサポート・出張相談窓口」の定例開催をスタート。
幕張新都心、マリンピア、鎌取の3店舗で4月以降 各店舗毎月1〜2回開催。
主催は千葉市生涯現役応援センター 及び 千葉市シルバー人材センター。

V. 高齢者の安心、安全の取組計画

千葉県警察署の交通安全、振り込め詐欺防止等に関するキャンペーンなどに千葉県内店舗は今後も協力して取り組んでまいります。

以上